

障がい福祉サービス事業所等での虐待ゼロを目指して ～施設・事業所の管理者及び従事者のための専門研修～

管理者・従事者向け
専門研修

障害者虐待防止法(H24年10月)、障害者差別解消法(H28年4月)の二つの法施行後にも、毎年のように重大な虐待事案が報告されています。今後も各事業所は虐待防止研修の継続が求められています。今回の研修は、障がい福祉サービス事業所の管理者及び従事者の方を主たる対象とし、管理者の役割・虐待防止委員会の設置及び事業所の権利擁護の取組を演習を通して学びます。

【日時】 令和4年11月8日(火)13:00～17:00

【定員】 70名

【実施方法】 Zoomを使用したオンラインでの研修

(参加にあたり裏面記載の受講に必要な視聴環境をご確認の上お申し込みください。)

参加費
無料

【主催】 一般社団法人鳥取県社会福祉士会

【対象】 障がい者福祉サービス事業所等の管理者及び従事者等

【内容】

13:00～14:35 講義「障がい者の権利擁護と虐待防止の体制作り」

14:35～16:40 演習「不適切な支援について考える」

16:40～16:55 職場内伝達研修のポイント解説(伝達研修用冊子使用)

※途中休憩を適宜とります。

講師 東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科
准教授 竹之内 章代 氏

(講師紹介) **竹之内 章代** (たけのうち あきよ) 氏

東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科准教授、茨城県社会福祉士会会長
権利擁護・成年後見センター「ばあとなあいらき」センター長
特定非営利活動法人スペース空(そら)理事長

【参加申込】 鳥取県社会福祉士会ホームページ「研修申込みフォーム」より
令和4年10月20日(木)までにお申し込みください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

一般社団法人鳥取県社会福祉士会事務局

〒689-0201

鳥取市伏野1729-5(県立福祉人材研修センター内)

TEL0857-30-6308 FAX0857-30-6309



Z o o mによるオンライン研修参加について

本年度の障がい者虐待防止研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Z o o mを使用したオンラインで研修会を開催します。

参加申込み後、鳥取県社会福祉士会から、事前にミーティングID、パスワードをお送りしますので、研修会当日に、ミーティングID、パスワードを入力して参加をしてください。

【オンライン研修参加の留意事項】

- ①Wi-fi環境（最低条件）または安定したインターネット回線をご準備ください。
- ②カメラ、マイク機能の付いたパソコンを準備してください。（タブレット、スマートフォンでも可能ですが、パソコンでの参加を推奨します。）
- ③使用するパソコン、スマートフォン等にZoomソフトを事前にダウンロードしてください。
- ④研修当日までに、各自接続テストを実施してご参加ください。
- ⑤研修会場参加にかかるデータ通信料については、受講者各自のご負担となりますので、予めご了承ください。
- ⑥オンライン研修会（Zoomミーティング）には必ず申し込み者氏名（フルネーム）で参加してください。それ以外では当日の参加（入室）許可を受けられませんのでご注意ください。
- ⑦入場後は音声ミュート（オフ）に設定してください。
- ⑧講師または運営事務局の指示により、音声ミュート及びビデオオフの解除にご協力ください。
- ⑨オンライン研修の様子はいかなる手段によっても録音、録画、撮影、保存しないでください。配布資料の2次使用、詳細内容のSNSへの投稿は固く断り致します。
- ⑩申し込み以外の参加を防ぐため、オンライン研修のためのURL、ミーティングID やパスワードを第三者と共有しないでください。研修会は申込者のみが受講いただけますので、複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止します。

【お申し込み・お問い合わせ先】

鳥取県社会福祉士会事務局 〒689-0201 鳥取市伏野1729-5（県立福祉人材研修センター内）
TEL：0857-30-6308 / FAX：0857-30-6309